

Creation

—ともに創るまち・龍ヶ崎—

龍ヶ崎市の未来を創る

政策の柱

市民の皆さんとともに創る

2030年の龍ヶ崎市

未来創造・魅力創造・幸せ創造

リーディングプロジェクト

龍ヶ崎市の未来を
のぞいてみませんか？

龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030

将来ビジョン・前期基本計画

[概要版]

龍ヶ崎市

まちづくりの基本的な方針

龍ヶ崎市の将来に向けたあるべき姿 (まちづくりのキャッチフレーズ)

Creation —ともに創るまち・龍ヶ崎—

笑顔が続く 幸せが続く 住み続けたいなるまち 龍ヶ崎

そんなまちを みんなで創るために
始めよう そして 動き出そう
一人ひとりの **Creation**

人口減少の本格化、少子高齢化の進行など、社会が大きく変化する中で、市民の「笑顔が続く」「幸せが続く」「住み続けたいなるまちをいかに「創る」か—。

龍ヶ崎市は 2030 年度を目標とする「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030」により、

「Creation (クリエイション=創造)」をキャッチフレーズに、「一人ひとりの Creation」と、みんながともに連携・協力し、未来を創ることを目指します。



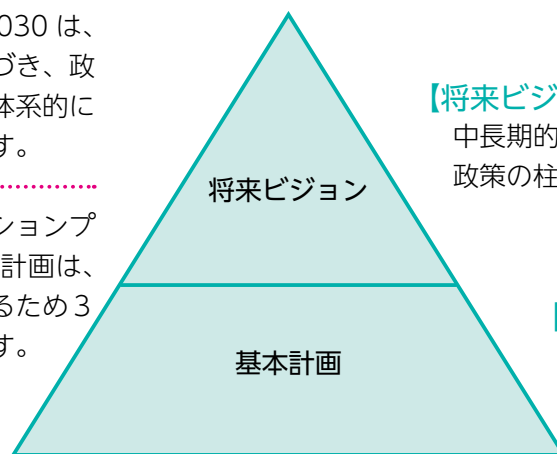
龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030 の構成

- ◆龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030 は、市の将来に向けたあるべき姿に基づき、政策や施策の基本的方向を総合的・体系的に定めたまちづくりの指針となります。

- ◆具体的な取組は、実施計画（アクションプラン）に記載していきます。実施計画は、社会情勢の変化等に柔軟に対応するため3年間の計画とし、毎年度見直します。

【実施計画（アクションプラン）】
= 3年間の実行計画

施策の実現に向けた、年度ごとの具体的な取組内容や事業費を示すもの



将来ビジョン

基本計画

実施計画(アクションプラン)

【将来ビジョン】 = 8年間の指針
中長期的な目指すべきまちの姿と政策の柱を示すもの

【基本計画】 = 4年間の指針
基本的な施策の方向と体系、重点的取組である「リーディングプロジェクト」を示すもの

まちづくりの基本姿勢

「自ら考え、行動する」から生まれる

「協働」のまちづくり

- 「龍ヶ崎市まちづくり基本条例」に基づく「市民主体のまちづくり」の推進
- 様々なまちづくりの主体がゆるやかに関わり合い、自らの力を最大限発揮できるような社会の構築

市民に信頼される

「納得性」の高いまちづくり

- 市民との「対話」を常に意識し、説明責任を果たすため積極的な情報発信や意見交換などを通じ、市民との相互理解を深める
- 政策の目的を明確にし、目的に沿った成果が出ているかどうか分析・検証しながら、「根拠」に基づくまちづくりを展開

時代の変化に対応した

「住みよい」まちづくり

- 人口減少は避けられないと意識しつつ、多様化・複雑化する市民のニーズに適切に対応し、「住みやすさ」を追求したまちづくりを展開

将来人口の展望と目標人口

目標人口

《2030年の目標》

目標人口：**72,000**人

◆本市の人口は、2010年をピークに減少傾向であり、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、今後もこの傾向が続くと想定されており、2030年に約69,000人、2065年に約37,000人にまで減少すると予測されています。

◆人口推計の結果を踏まえ、龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030による施策を推進し、出生数の増加や定住促進・転出抑制を図ることで、2030年の目標人口を72,000人と設定します。

詳しくはWEBで

🔍 龍ヶ崎みらい創造ビジョン

検索

今後4年間で重点的かつ優先的に取組を推進!

リーディングプロジェクト

前期基本計画におけるリーディングプロジェクト

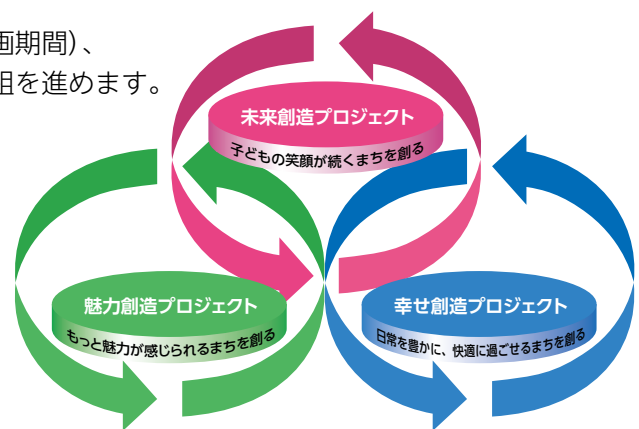
リーディングプロジェクトは、本市が抱える課題への的確な対応や「住み続けたいまち」の構築に向けた、特に重要となる施策です。各プロジェクトは、

◆未来創造プロジェクト～子どもの笑顔が続くまちを創る～

◆魅力創造プロジェクト～もっと魅力が感じられるまちを創る～

◆幸せ創造プロジェクト～日常を豊かに、快適に過ごせるまちを創る～

の3つとなっており、今後約4年間（前期基本計画の計画期間）、各プロジェクトの実現に向けて、重点的かつ優先的に取組を進めます。



未来創造プロジェクト

～子どもの笑顔が続くまちを創る～

ポイント

- ◆新婚カップルの本市への定住をゴールに掲げ、出会いの場や機会の創出といった結婚支援、市内への居住サポートなどの取組を推進します。
- ◆子育て世帯の定住促進に向けて、子育て世帯のライフスタイルに応じた支援メニューを提供し、安心して楽しく子育てができる環境づくりを推進します。
- ◆英語教育やICT教育など、特色ある先進教育を推進し、子どもたち一人ひとりの夢や希望を大切に育む教育環境を創出します。



魅力創造プロジェクト ～もっと魅力が感じられるまちを創る～

ポイント

- ◆牛久沼や森林公園をはじめとする大規模公園の魅力を高め、市内外から人を呼び込む交流拠点としての活用を推進します。
- ◆本市の充実したスポーツ施設を活用したイベント開催、本市にゆかりのあるスポーツ選手やプロスポーツ選手を多く輩出している流通経済大学との連携によるスポーツを通じたにぎわいづくりを推進します。
- ◆積極的にシティプロモーション活動を展開するとともに、ふるさと納税の拡充を図り、本市の魅力を広く発信します。



幸せ創造プロジェクト ～日常を豊かに、快適に過ごせるまちを創る～

ポイント

- ◆高齢になっても医療や介護に依存することなく、自立した生活を送ることができるよう市民の健康寿命延伸に向けた取組を幅広く支援します。
- ◆子どもから高齢者まで、市民の移動ニーズを支える便利で快適な地域公共交通網を構築し、市民の交流や社会参画を推進します。
- ◆首都圏中央連絡自動車道（圏央道）にアクセスする幹線道路沿道などをターゲットに、周辺の土地利用状況などを勘案しながら、まちの活力につながる、地域特性に応じた土地利用を促進します。



詳しくはWEBで

龍ヶ崎みらい創造ビジョン

検索

政策の柱ごとの施策の一覧

政策の柱1

子どもや若者が健やかに育ち、
一人ひとりの夢や希望を育むまちづくり

- ①子ども・子育て支援の充実【リーディングプロジェクト（未来創造）】
- ②「夢」を持ち「生きる力」を育む教育の推進【リーディングプロジェクト（未来創造）】
- ③若者世代の活躍支援と定住促進【リーディングプロジェクト（未来創造）】

関連する SDGs のゴール



政策の柱2

まちの元気を生み出す
産業と交流のあるまちづくり

- ①地域経済の活性化
- ②多様な働き方と働く場の創出
- ③地域資源を活用した観光まちづくりの推進【リーディングプロジェクト（魅力創造）】
- ④流通経済大学との連携の推進

関連する SDGs のゴール



政策の柱3

共に支え合い、誰もが健康に
暮らせるまちづくり

- ①支え合う地域福祉の実現
- ②健康長寿社会の実現【リーディングプロジェクト（幸せ創造）】
- ③地域医療体制・感染症対策の強化
- ④社会保障制度の適正な運営

関連する SDGs のゴール



政策の柱4

誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らせるまちづくり

- ①誰もが楽しめる生涯スポーツ社会の実現【リーディングプロジェクト（魅力創造）】
- ②暮らしを豊かにする生涯学習・文化芸術活動の推進
- ③多様性を認め尊重し合う、共生社会の実現

関連する SDGs のゴール



政策の
柱 5

安全・安心が実感できるまちづくり

- ①防災・減災対策の推進
- ②消防・救命体制の充実
- ③暮らしの安全・安心の確保

関連する SDGs のゴール



政策の
柱 6

機能的で、利便性が高いまちづくり

- ①魅力ある都市拠点の形成
【リーディングプロジェクト (幸せ創造)】 【リーディングプロジェクト (魅力創造)】
- ②快適でシームレスな移動環境の構築 【リーディングプロジェクト (幸せ創造)】
- ③良好な住環境の維持・創出 【リーディングプロジェクト (未来創造)】

関連する SDGs のゴール



政策の
柱 7

環境にやさしく、誰もが
快適に暮らせるまちづくり

- ①環境負荷の少ない地域社会の形成
- ②自然環境の保全と環境美化の推進
- ③機能的な都市インフラと暮らしを支える生活インフラの維持・整備

関連する SDGs のゴール



政策の
柱 8
横断的取組

市民と共に育む持続可能なまちづくり

- ①市民主体のまちづくりの推進
- ②SDGs の推進
- ③効率的で透明性の高い市政運営
- ④効果的なシティプロモーション 【リーディングプロジェクト (魅力創造)】
- ⑤公共施設の「縮充」の推進
- ⑥電子自治体の推進
- ⑦持続可能な財政運営

関連する
SDGs の
ゴール



詳しくは WEB で

龍ヶ崎みらい創造ビジョン

検索



龍ヶ崎市

龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030
将来ビジョン・前期基本計画 [概要版]

発行日：2022年12月

発行：茨城県龍ヶ崎市

〒301-8611 茨城県龍ヶ崎市 3710 番地

Tel 0297-64-1111 (代表)

e-mail kikaku@city.ryugasaki.lg.jp
